

## 一般財形貯蓄

商 品	取扱機関	商品の概要
①期日指定定期	都銀、労金、地銀、信金、農・漁協	①毎回の積立ては3年定期となり、満期時には利子が元加されて自動継続
②スーパー定期5年 10年	都銀、労金、地銀、信託銀行、都銀の一部、地銀の一部	②毎回の積立ては5年、10年のスーパー定期、満期時には利子が元加されて自動継続
①金銭信託	信託銀行 (りそな銀行を含む)	①毎回の積立ては金銭信託で運用、収益金は元本に組み入れられ満期なしの自動延長型
②金銭信託+貸付信託	信託銀行	②金銭信託で運用しつつ年2回1万円単位で貸付信託に振替え
利付金融債	長期信用銀行	財形専用の利付債を共同購入、半年ごとの収益は自動的に元本に組み入れられるエンドレス型
①公社債投資信託	証券会社で 取扱いを分割	①積立金を公社債投信で運用分配金は自動的に再投資
②国債・社債		②積立金で国債購入。1万円になると社債に切り替える組合せ方式もある。
③財形株式投資信託	公社債投信取扱会社のうち4社	③積立金の一部を東証株価指数に連動させる株式投信で運用
積立保険	生命保険会社	災害死亡保障のある保険の保険料として払い込む
積立傷害保険	損害保険会社	傷害による死亡保障のある保険の保険料として払い込む
①定額郵便貯金	郵政公社	①毎回の積立ては10年満期の定額郵便貯で運用、満期時には利子が元加されて自動継続
②貯蓄保険	郵政公社	②災害死亡保障(満期保険金の2倍)のある保険の保険料として払

## 商品比較一覧

(平成16年4月19日現在)

金 利	現行金利水準	解約条件
①1年複利で3年後に元加される。3年間は固定金利	1年 0.03% 2年 0.05%	①預入あるいは満期継続後半年以内は普通預金利率、半年以上1年未満は中途解約利率 1年以上は満期利率を適用
②半年複利で5年、10年後元加される。5年間、10年間は固定金利	5年 0.10% 10年 0.20%	②満期分を除いてそれぞれの預入期間に応じた中途解約利率
①半年複利で元加、その時の金利で運用される変動金利	金銭信託 0.02%	解約手数料は金利水準によって変わるが、金銭信託が1,000円につき1円、貸付信託が10,000円につき1円(金銭信託に限り積立7年超は手数料なし)
②①と同じ	貸付信託0.02%	
半年複利で元加、積立時金利が5年間固定	0.1%	解約手数料1万円につき各行別に100円、50円、10円
①公社債の市場価格に連動	実績配当	①解約手数料は1万円につき2円
②購入時の金利が、満期まで固定	国債 1.464% 社債 適格債なし	②解約手数料は国債が0.4%
③株式市場の動向を反映する	株投 0.05%+ 実績配当	③解約手数料なし
運用実績を反映した予定利率で増える	予定利率 1.5%	解約控除率は責任準備金に対し1ヶ月目が0.575% 2ヶ月目以降0.025%ずつ減少 2年経過後ゼロ
運用実績を反映した予定利率で増える	予定利率 1.5%	解約手数料なし
①預入期間が長くなるほど金利は高い	0.13~0.16%	①各積立ごとに解約時の期間に応じた金利を適用する
②運用実績を反映した予定利率で増える	予定利率 1.5%	②解約手数料なし

資料出所：財形ビジネスコミュニケーションネット「明解ポケット財形」 平成16年版